

資料展示

「発達障害との出会い ～4月2日は「世界自閉症啓発デー」です～」

県立図書館では、国連が制定した「世界自閉症啓発デー」に合わせ、発達障害について理解を深めていただくため、関連した図書館資料の展示・貸出しを行います。

1 展示期間

平成31年3月19日（火）～5月5日（日）

※休館日 毎週月曜日、3月21日（木・祝）、4月30日（火・祝）～5月4日（土・祝）

2 場 所

県立図書館 1階フロア

（広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ内）

3 内 容

広島県障害者支援課及び特定非営利活動法人広島自閉症協会と連携して、発達障害について理解を深めていただくため、関係のパンフレット等を配布するとともに、図書館資料の展示・貸出しを行います。

展示・貸出し資料の一例

- ・『新しい発達と障害を考える本』
- ・『発達障害のある子を理解して育てる本』
- ・『人材紹介のプロが教える発達障害の人が活躍するためのヒント』

【担当】県立図書館資料課長

（電話）082-241-4971（ダイヤルイン）

（e-mail）hirokentokan@hplibra.pref.hiroshima.jp

発達障害との出会い

～4月2日は「世界自閉症啓発デー」です～

【期間】 平成31年3月19日（火）～5月5日（日）

【場所】 広島県立図書館

自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、だれもが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。

平成19年12月の国連総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取組が行われています。

我が国においても、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について広く啓発するため、毎年4月2日から8日を「発達障害啓発週間」として、シンポジウムの開催等の活動が行われています。この期間中、広島県においては、「世界自閉症啓発デー2019 in HIROSHIMA」（主催：広島県・広島市・特定非営利活動法人広島自閉症協会）が開催され、県内各地でブルーライトアップや映画上映会等のイベントが行われます。また、各市町においても図書館での特設展示等が行われます。

広島県立図書館では、広島県障害者支援課及び特定非営利活動法人広島自閉症協会と連携して、発達障害について知っていただき、理解を深める機会としていただくため、関係のパンフレット等を配布するとともに、図書館資料の展示・貸出しを行います。

発達障害啓発週間

4月2日～8日

広島県立図書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7番47号(広島県情報プラザ内)

電話 082-241-4971(ダイヤルイン)

休館日 毎週月曜日、3月21日(木・祝)、4月30日(火・祝)～5月4日(土・祝)

開館時間 土・日 午前9時30分～午後5時 火～金 午前9時30分～午後7時



「世界自閉症啓発デー」ロゴマーク